



奈良県感染症情報

令和6年第16週(4月15日～4月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 海外へ渡航される方へ
- 小児科外来情報

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	6.09	(4.18)	↑	↑	↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	5.12	(3.88)	→	↗	→	↓
3	新型コロナウイルス感染症	4.62	(4.60)	→	→	→	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	3.53	(2.62)	↑	↑	↗	↓
5	インフルエンザ	1.35	(1.71)	↓	↓	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

❖ 県内概況 ❖

上位5疾患について、インフルエンザ以外は全て前週の定点当たり報告数を上回っています。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は6.09で増加が続いており、令和5年、令和4年のピークを上回りました。特に、中和西部地域では16.83で注意が必要です。RSウイルス感染症は、乳幼児以外でも感染し、何度もかかります。肺炎など重症化する場合がありますが、治療方法は対症療法しかありません。一度かかったことがあるからと油断せず、手洗いやマスク着用といった基本的な感染予防対策をしましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は5.12で、前週の3.88から増加しています。気温が急に上昇するこの時期は細菌による食中毒なども増えてきます。食品の常温放置等を控えるなどの対策もお願いします。

❖ 海外へ渡航される方へ ❖

世界では麻しん(はしか)やデング熱(蚊媒介感染症)など注意が必要な疾患が流行しています。渡航先の流行情報や感染予防対策などは、FORTH(<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>)で調べることができます。正しい知識と予防方法を身に付けて、安全に過ごしてください。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

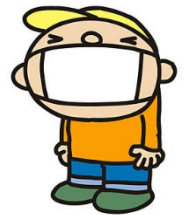
COVID-19、インフルエンザは少なくなり珍しくなった。乳幼児のRSウイルス感染症は流行中、兄弟間での感染例も多く見られる。溶連菌感染症は学童に見られる。幼児では感染症迅速検査キッドでは陽性とならない気管支炎、気管支肺炎例が見られる。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザは殆どみられなくなった。COVID-19はまだ散発に見られる。A群溶血性連鎖球菌、hMPなどの検査陽性例が見られた。手足口病は減少、その他ウイルス性発疹症と思われる発疹例が散見された。感染性腸炎の流行があり、家族内で幼児から成人へ波及している例もある。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザは減少。COVID-19は少数散見されている。症状は小児では普通感冒様。乳幼児でRSウイルス感染症が増加している。入院例も多い。アデノウイルスも増加傾向がみられる。またコクサッキーウイルス感染様のウイルス性発疹症も数例認めた。遷延する発熱、咳嗽ではヒトメタニューモウイルス、パラインフルエンザ1型および3型がみられた。肺炎も併発していた。胃腸炎は減少している。



次回週報は2024年5月7日(火)発行予定

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 16 週 4 月 15 日 ~ 4 月 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	11	10	6			
インフルエンザ	74 (1.35)	14 (1.00)	8 (0.57)	16 (1.45)	27 (2.70)	9 (1.50)		
新型コロナウイルス感染症	254 (4.62)	56 (4.00)	65 (4.64)	51 (4.64)	63 (6.30)	19 (3.17)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	207 (6.09)	21 (2.33)	21 (2.33)	57 (8.14)	101 (16.83)	7 (2.33)		
咽頭結膜熱	30 (0.88)	1 (0.11)	1 (0.11)	3 (0.43)	20 (3.33)	5 (1.67)		
A群溶連菌咽頭炎	120 (3.53)	39 (4.33)	11 (1.22)	22 (3.14)	47 (7.83)	1 (0.33)		
感染性胃腸炎	174 (5.12)	38 (4.22)	71 (7.89)	23 (3.29)	41 (6.83)	1 (0.33)		
水痘								
手足口病	44 (1.29)	6 (0.67)	8 (0.89)	17 (2.43)	13 (2.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)	1 (0.11)	4 (0.44)	2 (0.29)	2 (0.33)	1 (0.33)		
ヘルパンギーナ	6 (0.18)	2 (0.22)	2 (0.22)	1 (0.14)	1 (0.17)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	1 (0.33)	1 (0.33)	5 (2.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(中和2、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 急性弛緩性麻痺1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(中和2) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(奈良市1) 梅毒4件(奈良市2、中和2)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	15
---------	---	--------------	----

❖ 第16週のトピックス ❖

標準化した薬剤感受性検査を加えたナショナル・ゲノムサーベイランスにより明らかになった腸内細菌目細菌の薬剤耐性(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/basic-science/epidemi/12635-epi-2024-02.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			2	1	3	2	3	2	4	3	5	8	3	1	2		1	2			42	6230	
	女		1	1	1	2	5	1	1	1	2	3	5	4	2					1	1		32	5381
新型コロナウイルス感染症	男	2	1	5	3	2	2	3	1	1		7	10	15	12	14	13	9	10	8		118	3265	
	女	3	4	2	4	3	1	6	4	1	3	10	8	7	15	24	13	11	15			136	3690	
RSウイルス感染症	男	6	16	33	26	15	4	1	1													102	378	
	女	10	15	35	18	16	8	3														105	356	
咽頭結膜熱	男		2	4	4	4	1	2	2													19	240	
	女			1	7	1	2	3														11	205	
A群溶連菌咽頭炎	男		2	3	6	14	10	5	10	7	6	4	6		1							74	777	
	女			1	7	4	9	9	3	1	2	1	7	1	1							46	602	
感染性胃腸炎	男		6	7	14	11	11	6	9	6	5	1	8	4	8							96	1675	
	女	2	6	12	6	4	7	8	5	4	3	3	4	1	13							78	1445	
水痘	男																						27	
	女																						19	
手足口病	男		2	9	6	3	4	1														25	139	
	女		2	7	7	2	1															19	109	
伝染性紅斑	男																							
	女																							
突発性発しん	男		1	1	2																	4	55	
	女		1	4	1																	6	49	
ヘルパンギーナ	男		1	1	1																	3	8	
	女			1	1		1															3	14	
流行性耳下腺炎	男																						3	
	女																						2	
急性出血性結膜炎	男																						1	
	女																						1	
流行性角結膜炎	男				1											1	2					2	46	
	女																		1			5	50	
細菌性髄膜炎	男																						3	
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																						3	
	女																						2	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

